

【全国学力・学習状況調査結果】

	自校	尾道市	広島県	全国
国語	84	69	66	64.7
算数	84	70	70	70.2

【市学力検査（対全国比 %）】

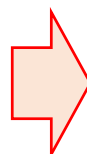
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生
国語	119	106	118	120	118
算数	115	111	118	119	125

【全国学力・学習状況調査結果（質問紙調査） 『当てはまる』 + 『どちらかといえば、当てはまる』 の%】

質問番号	質問事項	自校	尾道市	広島県	全国
33	5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。	75.6	75.6	77.0	78.2
37	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。	84.4	78.4	80.1	78.8

【課題】

国語科では、何を答えるのか問われていることを理解することや図や表を結び付けて文章を書くことに課題がある。算数科では、式が何を表しているのか、式の答えが何を表しているのかを説明する問題において正答率が低かった。



【めざす姿】

国語科においては、意見、根拠、理由を明確にして、自分の考えを書いたり説明したりできる。友達と協働的に学び合い、粘り強く考え、試行錯誤しながら自分の考えをもつことができる。算数科においては、式と図を結び付けて、自分の考えを書いたり、友達に説明したりできる。友達と話し合いながら試行錯誤し、既習を生かして考える見通しをもち、自分の考えを粘り強く導き出そうとする。

【めざす姿に向けた取組の具体（2学期）】

国語科では、「問い」を生かして授業の研究を進める。算数科では、どのように考えてその式になったのかを、図を使って説明する時間を確保した授業を行う。

【検証】

6年単元末テスト90点以上の児童の割合  
国語科 97.8%  
算数科 70%



【めざす姿に向けた取組の具体（3学期）】

振り返りを生かして授業を導入することで主体的に授業に取り組み、協働的に学べるようにする。また、本校でつけようとしている「つなげる知識」（知識及び技能）「試行錯誤力」（思考力・判断力・表現力等）「主体性」「協働性」（学びに向かう力・人間性）の4つの資質・能力を授業で提示し、児童にも見える化して、つけたい力を意識した授業を行う。

【検証】

6年標準学力テスト目標値+10以上の児童の割合  
国語科 82.6%  
算数科 76.1%